

令和元年第2回芸西村議会定例会 一般質問通告一覧表

一般質問（第2日）：令和元年6月12日（水）

質問者	質問の件名	質問の要旨	答弁を求める者
池田 廣	ビニールハウスなどへの固定資産税の課税は	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現時点で課税は決めているのか。だとすれば何年からか。 ○ 農家などへの周知はどのような方法でやるのか。 ○ 申告額はそのまま追認か。村独自に調査はするのか。 ○ 申告のない者への対応は。 	村 長
岡村俊彰	通学路（スクールゾーン）の標示について	<p>自分の認識では現在のところ、村内の道路には通学路の標識や路面への標示が無いと思う。高規格道路の延伸に伴い国道55号が渋滞し、抜け道として村道への車両の流入が問題になっている。最近全国各地で、子どもたちが通学中や屋外活動中に大変痛ましい交通事故が多発している。このままでは、いつ村内でも重大事故が発生してもおかしくない状況である。</p> <p>子どもたちが多く通学する村内の道路に、通学路の標識や路面標示（スクールゾーン）があれば、少しでもドライバーに対してのスピード抑制効果や安全意識の向上があるのではないかと考える。</p> <p>また、子どもたちにも歩道は決して安全ではなくて、いつ車両が飛び込んでくるかもしれないという安全教育も必要だと思う。今後、村内で子どもたちが安心・安全に通学し、保護者も安心して送り出せるようにするために、村としてどのように取り組むのか村長の見解を問う。</p>	村 長
仙頭一貴	国民健康保険、国保会計の今後の見通しは	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現在の国保会計の状態は。 ○ 県の示す国保会計の赤字解消計画はどのように行うのか。 ○ 被保険者への負担の軽減策は考えているのか。 	村 長
松坂充容	補聴器購入補助制度について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 補聴器の効能の認識と購入の大変さの認識 ○ 補助制度の必要性の認識 ○ 当村でも補助制度の実施を 	村 長
	適応指導教室について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不登校の子どもの居場所として適応指導教室（教育支援センター）が多くの市町村で行われているが、どのようなものと評価しているのか。 ○ 当村での実施についての考えはどうか。 	教育長
	使用料、手数料への消費税課税について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 使用料、手数料への今の課税状況はどうか。 ○ 使用料は課税対象だが税は国に納めてないと思うが、税率は上げても本体価格を下げ総額が上がらないような対応をすべきではないか。 	村 長